

平成26年度事業計画書

公益社団法人 劇場演出空間技術協会

平成26年度の事業活動は、組織の改正をはかり新組織にて、公益社団法人としての活動をより一層、不特定多数の国民のために展開し、当協会員が JATET の存在と会員である事を実感できる公益活動を活発に行なう。定款第4条に掲げる事業活動を余すところなく実行する。

平成26年度に実施する具体的な事業計画は次の通りとする。

1. 会議

1) 総会

平成26年5月30日（金）15時からホテルローズガーデン新宿に於いて開催予定。
協会の最高機関として、平成25年度事業報告、収支決算報告並びに平成26年度事業計画、収支予算案に関する承認決議を行い、平成26年度の協会運営の基本方針を決定する。

2) 理事会

定例理事会を年4回開催し協会運営に関する重要事項を審議し、業務の執行を決議する。

3) 執行理事会

理事の担当を定めるとともに、理事の代表からなる執行理事会を設置し、定例会議を毎月1回、年12回開催する。

年間事業計画に基づき理事会で承認した事業を執行する。

2. 委員会

1) 運営委員会

公益事業の推進主体として運営委員会を設置。

前年度まで開催していた企画運営会議に代わり、毎月1回年12回定例運営委員会を執行理事会と同時開催する。

教育研修部会、建築部会、機構部会、音響部会、照明部会、映像部会と連携し、執行理事会の承認のもと事業を推進する。

運営委員会の直接事業は、以下の事業を予定している。

(1) 劇場等演出空間電気設備指針(改訂版)解説講習会 (JATET FORUM2014 Vol.2)

劇場等演出空間電気設備指針の改訂版発行に伴い、舞台設備関連の改訂内容について劇場等演出空間電気設備指針(改訂版)解説講習会 (JATET FORUM2014 Vol.2)を開催し、会員及び関係者に周知する。

(2) 国際交流

韓国産業技術試験院 (KTL) との交流、連携をより一層強化する。

International Theatre Engineering Architecture Conference - ITEAC 2014を主催

する英国劇場技術者協会（ABTT）との交流を図る。

(3) 広報活動

機関 JATET 誌を年 2 回程度発行する。

JATET JOURNAL はホームページ上で電子媒体としてを年 2 回程度発行をする。

JATETNEWS を毎月 1 回を基本に電子媒体として発行する。

(4) JATET 劇場演出空間技術展

平成 27 年度実施を目処に JATET 劇場演出空間技術展を企画し準備をする。

3. 部会

平成 26 年度における所属各部会の主たる事業計画は次の通りである。

1) 教育研修部会

新しい劇場・施設あるいは改修された既存の劇場・施設の見学会を年 2 回程度開催する。

2) 建築部会

部会を月 1 回開催し次に掲げる調査研究を前年度からの活動に継続し実施する。

又、木造劇場研究会を昨年度に継続して随時実施する。

(調査研究テーマ)

「劇場・ホールのリニューアルを探る」

次世代に向けて特徴のあるリニューアルを行ったホールについて、

関係者に講演をしていただき、今後のリニューアルの方向性を探ることを目的とする。

3) 機構部会

部会を原則として月 1 回開催し、以下の活動を行う。

(1) 舞台機構関連の JATET 指針、規格等の見直し、改定

平成 26 年度は、平成 25 年度に継続して以下の見直し、改定を行う。

- ・吊物機構安全指針・同解説
- ・舞台機構制御盤・操作盤の周囲環境に対する指針
- ・吊物バトン積載荷重表示指針
- ・舞台機構設備の運用操作の注意事項

(2) 改訂した指針、規格等の紹介を JATET 誌、JATET ジャーナル等に掲載する。

(3) 劇場等演出空間電気設備指針(改訂版)解説講習会 (JATET FORUM2014 Vol. 2)

劇場等演出空間電気設備指針の改訂版発行に伴い、舞台設備関連の改訂内容について

劇場等演出空間電気設備指針(改訂版)解説講習会 (JATET FORUM2014 Vol. 2)において、

会員及び関係者に改訂事項を周知する。

機構部会では、第 3 章舞台機構設備を中心に、各章の舞台機構設備に関連する部分を

解説する。

4) 照明部会

基本方針を審議決定する部会を隔月開催すると共に、下記の調査研究会を必要に応じて随時開催し、主として次に掲げる項目をはじめ懸案課題の具体的な解決を計る。

(1) 劇場等演出空間電気設備指針(改訂版)解説講習会 (JATET FORUM2014 Vol.2)

劇場等演出空間電気設備指針の改訂版発行に伴い、舞台設備関連の改訂内容について劇場等演出空間電気設備指針(改訂版)解説講習会 (JATET FORUM2014 Vol.2)において、会員及び関係者に改訂事項を周知する。

照明部会では、第2章舞台照明設備を中心に、各章の舞台機構設備に関連する部分を解説する。

(2) LEDに関する調査研究会の継続

平成26年度の主な調査研究は、以下の組織にて継続敵にして行う。

a. 『演出空間用LED照明器具表示規格研究会』

演出空間用照明器具の光源もLED化が進んでおり、現行の表示規格では、十分な情報を提示しているとは言い難い現状である。また、ハロゲンなどの白熱電球とは色の再現性、フィルターを使用した場合の光色、伝送信号などが異なっており、より多くの情報が望まれている。

このため、本研究会では演出空間用LED照明器具が具備すべき情報をメーカー、ユーザー双方の意見をまとめLED光源を使用した照明器具の表示規格ガイドラインを作成する。

b. 『LED演出照明設備調査研究会』

劇場演出空間における舞台照明設備が、従来の白熱灯光源を調光電源で制御する方式から、LED光源を制御する新たな方式が増加していくことに伴い、照明設備の運用面や設計面の考え方が変化していくことが考えられる。JATET照明部会の調査研究会として、このテーマについてユーザとメーカーが討議することで知識の共有を図り、これからの設備のあり方について調査研究をおこなう。

(3) JATET-L規格改正調査研究会

JATET-L規格については、次の2規格が定時見直し対象となるので、「JATET-L規格改正調査研究会」を設置し、継続(確認)・改正・廃止の検討を行う。

- ・ JATET-L-9130 演出空間用照明器具類のダボ及びダボ受けの寸法規格
- ・ JATET-L-9140 演出空間用照明器具のフィルタホルダおよびフィルタフォルダ枠の寸法規格

(4) JATET-L-7190 劇場等演出空間照明設備更新のためのガイドラインと JATET-L-7919 適正更新時期判定プログラムに関するセミナーを開催する。

5) 音響部会

(1) 劇場等演出空間電気設備指針の改訂に伴う標準化推進事業を下記のとおり進める。

- a. 劇場・ホールの音響性能測定法の改訂
旧日本劇場技術協会規格 電気音響設備動作特性の測定方法 (JITT A2001) を修正し、JATET 規格 として改訂発行する。
- b. 音響電源に必要な条件のとりまとめ
音響電源の大容量化の要求に対して、仮設を含めた劇場・ホール施設の舞台音響電源設備における使用電圧、電流及び周波数などの条件を調査研究する。

(2) 音響設備に関して、以下の2項目の最新かつ必要な情報を収集及びに分析検討を行う。

a. ラジオマイクの周波数移行問題 (国内)

特定ラジオマイクの周波数移行に際して、携帯電話事業者との具体的協議が進められているが、その最新情報を収集、調査研究を行う。

b. デジタルオーディオネットワークの世界的な動向

音響設備のデジタル化に伴い、さまざまなネットワーク技術を用いたマルチチャンネル伝送規格が採用されているが、その最新動向を収集、調査研究を行い、今後の方向性を探る。

(3) 劇場等演出空間電気設備指針(改訂版)解説講習会 (JATET FORUM2014 Vol. 2)

劇場等演出空間電気設備指針の改訂版発行に伴い、舞台設備関連の改訂内容について劇場等演出空間電気設備指針(改訂版)解説講習会 (JATET FORUM2014 Vol. 2)において、会員及び関係者に改訂事項を周知する。

音響部会では、第4章 舞台音響設備を中心に、各章の舞台音響設備に関連する部分を解説する。

6) 映像部会

本年度も部会、分科会、研究会のメンバー合同で毎月の部会開催を目標とする。技術革新の進化が著しい映像分野の情勢に対応して、広い領域に亘る情報を、迅速に収集し、収集した情報はJATET会員にフィードバックをする。

また新しいメンバーの増強にも積極的に取り組む。

(1) 調査研究

- a. 大型映像システムを中心とした諸問題の調査、研究について引き続き積極的に取り組む。
- b. 「劇場、イベントなどに於ける大型映像の利用手法」「大型映像による電子背景」および「ビデオ・マッピング(プロジェクション、自発光)」の研究は、2K (HDTV)、4K、8K (SHV) の技術進展を研究する。

(2) 規格について

「JATET-V-1010-自発光方式大型映像装置用語解説集」の改訂は、昨年度取りまとめた「出

力側から見た主な映像解像度一覧表」の見直しに引き続き、「映像入出力の端末規格」についてまとめを行い、完成を目指す。

(3) 研修

- ・本年度は映像に関する最新情報収集のため、映像部会研修セミナーを企画している。

以上